

県内の地域における公益的取組事例

1. 島根県所管社会福祉法人 . . . . . P1~P3
2. 松江市所管社会福祉法人 . . . . . P4~P5
3. 浜田市所轄社会福祉法人 . . . . . P6
4. 出雲市所轄社会福祉法人 . . . . . P7~P8
5. 益田市所轄社会福祉法人 . . . . . P9
6. 大田市所轄社会福祉法人 . . . . . P10
7. 安来市所管社会福祉法人 . . . . . P11~P15
8. 江津市所管社会福祉法人 . . . . . P16
9. 雲南市所管社会福祉法人 . . . . . P17~P24

地域における公益的取組事例（島根県所管法人）

No.	所在市町村	法人名	H30.4.1現況報告書	
			取組名称	取組内容
1		桑友	⑨清掃活動	莊原駅、天神ロータリー、スティックビル等の清掃
			⑧地域の交流拠点	交流イベントの開催、よろず相談、交流の場の提供
			⑨こころのケア	地域住民の心の相談室
			⑨地域活動支援	「しごとチャレンジ」の事務局
2		島根ライトハウス	⑤利用者負担軽減	特別養護老人ホームにおける利用者負担の軽減
			⑨緊急一時避難所	生活困窮者、DV被害者等の緊急一時避難所
3		島根県社会福祉事業団	⑤低所得者利用減免（特別養護老人ホーム）	低所得者の負担軽減
			①なかよし広場（保育所）	在宅の子育てを対象にした交流活動
4		若草福祉会	⑨施設開放	近隣住民に会合等で利用してもらっている。
			⑨体験利用	相談支援事業所からの依頼により、引く子守支援のための体験利用実施
			⑦福祉教育活動	実習生の受け入れを通して、人材育成や関係機関のネットワークづくり
5		島根いのちの電話	①いのちの電話公開講座	公開講座の開催
7	松江市	しらゆり会	⑤既存事業の利用料減免	介護保険事業の利用者負担軽減
			⑦福祉教育活動	地域の学校行事への参加を通して、ネットワークの構築
			⑦福祉教育活動	実習生や研修生の受け入れを通して、ネットワークの構築
			⑧地域の他機関とのネットワーク活動	地域のイベントへの参加を対象としてネットワークの構築
			⑧地域の他機関とのネットワーク活動	小中学校等の受け入れを通して、ネットワークの構築
			⑧地域の他機関とのネットワーク活動	施設見学の受け入れを通して、関係団体とのネットワークづくり
			⑧地域の他機関とのネットワーク活動	実習生や研修生の受け入れを通して、ネットワークの構築
			⑨島根県入居債務保証支援事業	賃貸住宅の保証人が得られない人に対して債務保証契約を締結し住居の確保を提供
②新たな支え合いファンド助成事業	住民の支え合いの生活支援サービス提供団体の立ち上げやサービス拡充の事業費を助成。			
⑥子育て子育て拠点作りモデル事業	地域が一体となつた子育て・子育て拠点について、モデル地域活動の支援と普及。			
⑨ビーチサンダルコンテスト	企業等と協働して障がい者アート作品を活用したビーチサンダルの商品化、社会的・美術的価値の向上			
⑨災害ボランティア隊派遣事業	九州北部豪雨災害において、県民からボランティアを募り島根県災害ボランティア隊として被災地に派遣			
8	奥出雲町	奥出雲町社会福祉協議会	①オレンジカフェおくいずも	認知症の家族や本人を支援するため毎月オレンジカフェを開催。
9	飯南町	飯南町社会福祉協議会	⑧地域支援事業	町行政と連携した地域支援事業
			⑥ふれあいいきいきサロン事業	新規サロン立ち上げ支援、サロン活動への職員派遣と活動支援
			①総合相談事業	相談内容別相談場所の紹介、相談員によるこもれば相談・弁護士による無料相談
			①相談場所「ぶらっと」	ひきこもり・不登校の当事者、保護者の相談。当事者の就労支援に向けたボランティア活動の支援
			⑤社会福祉法人利用者負担軽減措置事業	介護保険事業の利用者負担軽減・日常生活利用援助事業利用料に対する半額助成
			⑨シルバー人材センター運営事業	会員と利用者双方支援活動
			②配食サービス	調理、配送ボランティアによる配食サービス・居宅訪問、安否確認
			⑨福祉教育推進事業	小中学校福祉教育職員派遣・クラブ活動職員派遣・公民館事業への職員出前講座
			⑨地域福祉団体との連携事業	老人クラブ、身体障がい者協会、手をつなぐ親の会等継続支援
			⑨単身高齢者・高齢者世帯事業	単身高齢者世帯訪問・単身交流事業
			⑨子育て支援センター事業	子育て支援センター



10	川本町	川本町社会福祉協議会	①総合相談	総合相談窓口の設置
11		川本福祉会	②ボランティア団体の支援・育成 ⑤利用者負担軽減 ⑦まちごとキャンパス	生活支援ボランティアの育成 低所得者の利用料の減免 地元高校生に福祉体験の場の提供
12	美郷町	わかば会	⑨子育て短期支援事業	保護者の疾病や経済的理由から児童又は母子を保護する
			⑧介護教室	介護福祉士の講師派遣
			⑧防災訓練	行政の指導を求めている地域住民との合同避難訓練
			⑨お楽しみ落語会	地域のボランティア団体との共催による講演会 (落語と健康講座の組み合わせ)
13	美郷町	吾郷会	⑨神楽公演	地元神楽団による神楽公演の主催
			①美郷町認知症カフェ運営事業受託	認知症についての正しい知識の普及啓発相談、交流の場
			⑤社会福祉法人等利用者負担軽減制度	法人軽減事業
			②「食」の自立支援事業	特別食の提供が必要な方等を対象にした配食事業
	美郷町	吾郷会	⑨研究発表大会	サービスの質の向上と人材育成及び地域への情報発信
			⑨介護者教室	利用者や家族を対象に介護技術の習得の教室開催
			⑨子ども参観日	ワークライフバランスの推進
			⑨収穫祭	法人所有の耕作地を有効活用し、地域交流を目的とした地域貢献事業
14		敬愛福祉会	⑤社会福祉法人軽減等	通常の利用料を低額で提供
		敬愛福祉会	②配食サービス事業	病気や独居等のため買い物ができない世帯に夕食の配食支援
15	邑南町	石見さくら会	⑤石見さくら会さくらんぼクラブ	ファミリーサポートセンター事業を法人独自の資金で実施して、法人が利用料の半額を助成
			⑨ひだまりサロン事業	法人が地域の高齢者の憩いの場を確保して無料で提供する。
16	邑南町	邑智福祉振興会	⑨障がい者社会促進事業	スポーツ教室、パソコン教室他
			⑨四ツ葉の里祭り	周辺施設・学校共催による地域住民を対象としたイベント
17		瑞穂福祉会	⑨出羽いきいきサロン	地区社協との提携した陶芸教室の開催
18		おおなん福祉会	①退所者自立支援生活事業	施設を退所した利用者等が地域社会で安定した自立生活を送るために援助を実施
19	津和野町	つわの福祉会	⑤法人減免	介護保険事業における低所得者への利用料の低減
20			つわの清流会	⑦リハビリ体操教室・地域運動推進事業
	津和野町	つわの清流会	⑧地域他機関とのネットワーク構築	施設見学の受け入れを通して、関係団体とのネットワークづくりの構築
			⑧地域他機関とのネットワーク活動	行政、関係機関など他機関との連携・協働を図った。
21	吉賀町	吉賀町双葉保育所	⑥地域サロン訪問	依頼のあった地域のサロンに行き高齢者とのふれあい活動をする
	吉賀町	吉賀町双葉保育所	⑥保育体験学習受け入れ	依頼のあった学校の生徒の保育体験受入
22	海士町	海士町社会福祉協議会	①子育て支援に関する事業	キッズスペース365日開設
			⑥ボランティア育成に関する事業	ボランティア祭り(11/3)
			⑦地域住民に対する福祉教育	成長段階(小・中・高)に合わせた福祉学習
			⑨福祉従事者雇用促進拠点施設事業	海士町での福祉・体験
			①地域の要支援に対する相談支援	365日見守り型配食サービス
			⑥地域の福祉ニーズ等を把握するためのサロン活動	毎週公民館で出張サロン
	西ノ島町	西ノ島町社会福祉協議会	①認知症高齢者等を抱える家族に対する支	認知症の介護者の集い4回開催
			①子育て支援に関する事業	月3回子育てサロンの実施
			⑨ヘルパーはっとサービス	高齢者・障がい者の制度の枠内で対応できない通院介助や生活援助等をヘルパーが支援。
			⑨地域交流サロン事業(日向喫茶)	制度の狭間でサービス利用に繋がらない当事者を対象に居場所づくりのためのサロンを開催。
			⑨民生応急融通資金及び緊急現金貸付事業	貧困家庭等緊急に必要なとする資金について審査委員会で認めた者への貸付を行う
			⑨福祉用具貸出事業	介護保険事業以外でベッド、車いす、ポータブルトイレ等福祉用具の貸し出しを行う。
24	隠岐の島町	隠岐の島町社会福祉協議会	①住みよい地域づくり推進フォーラム	地域福祉の担い手養成、ネットワークづくり
			①救急医療情報キット整備事業	配付自治会区への利用者の追加・更新の相談・援助
			⑥ふれあい・いきいきサロン事業	サロンの活動支援、組織化・運営支援
			⑦福祉教育推進事業	学校での福祉学習支援、手引きの作成
			①福祉活動用具貸出事業	レクリエーション用具等の貸出
			⑨ボランティア活動推進事業	ボランティア活動情報調査の実施・情報発信
			⑨災害ボランティアセンター体制整備事業	災害時支援者養成研修の開催
			①総合相談事業	日常生活全般にわたる相談と各関係機関との連携による解決へ向けた支援
			①緊急資金貸付事業	生活困窮者の緊急貸付と償還支援
			③法人後見事業	法人として後見(保佐・補助)受任に向けた取組
	⑧民児協連絡会の開催	町民生児童委員協議会との連携・協働		

	⑧地域公益活動推進事業	社協と社会福祉法人施設との連携・協働の取り組みの推進
	⑨シルバー人材センター調査研究事業	シルバー人材センターの設置の必要性を検証
	⑩福祉人材育成事業	福祉サービス職員研修会の開催
	⑪隠岐の島町移送車両無償貸与事業	夜間福祉移送サービス確保事業を受託する事業所へ福祉車両の貸与

①地域の要支援者に対する相談支援
②地域の要支援者に対する配食、見守り、移動等の生活支援
③地域の要支援者に対する権利擁護支援
④地域の要支援者に対する資金や物資の貸付・提供
⑤既存事業の利用料の減額・免除
⑥地域の福祉ニーズ等を把握するためのサロン活動
⑦地域住民に対する福祉教育
⑧地域の関係者とのネットワークづくり
⑨その他



## 松江市所管法人の地域公益的取り組みについて

### (1) 平成 30 年度提出の現況報告書によるもの

- 地域の方を対象とした講座・出前講座（介護予防、健康体操、栄養講座など）
- 地域の方を対象とした相談（在宅の親子の保育所体験、園庭開放、介護についての相談会など）
- 利用者負担軽減
- 地域の環境美化活動 等

※ 行事の開催や環境美化活動、防犯活動など、取組内容が直接的に社会福祉に関連しない場合であっても、地域住民の参加や協働の場の創出を通じて地域住民相互のつながりの強化を図るなど、間接的に社会福祉の向上に資する取り組みであって、取り組みの効果が法人内部に留まらず地域にも及ぶものであれば、地域公益的取組の要件に該当する。

### (2) 小規模法人のネットワーク化による協働推進事業（平成 30 年度実施）によるもの

【事業主体：松江市社会福祉協議会】（補助事業）

[PF 概要] 参加団体：松江市内の小規模法人、NPO 団体等

[地域貢献のための共同事業]

- ・ 地域住民等の共生の場づくり（高齢者、障がい者、子ども）  
⇒ 「共生社会講演会」
- ・ 障がい者等の職場づくり  
⇒ 「障がいサービス事業所実践報告会」

[人材確保・定着のための取組]

- ・ 新規人材確保のための広報、合同面接会  
⇒ 「小規模作業所等体験バスツアー」



地域における公益的取組事例（松江市所管）

※現況報告書（平成30年4月1日現在）に記載された内容を転記したもの

No	法人名	H30.4.1現況報告書	
		取組名称	取組内容
1	春日福祉会	⑥福) 松江市社会福祉協議会連絡会	社会福祉協議会会員による合同取組（29年度より実施）
		⑤利用者（生活困窮者）支援	利用日数に対しての昼食代金補助及び利用者自己負担額の一部補助。
		④法吉保育所との取組	合同消火避難訓練を実施し、災害発生時の対応訓練等。
2	上口福祉会	⑨離乳食講習	地域の子育て世代に、発達に応じた離乳食の紹介をし、実際に調理し味わってもらう。
		⑨ふんわり！パンづくり教室	地域の幼児、小学生を対象にパン作りに挑戦してもらう。
3	敬仁会	⑦福祉教育活動	地域の大学からの実習生受入れを通して、関係機関とのネットワークづくりに取り組んだ。
		⑦福祉教育活動	地域の中学校からの職場体験を通して、ネットワークづくりに取り組んだ。
4	湖北ふれあい	⑨サロンあいか・Aoi、N・カズAspa	毎月定期的に地域の高齢者へ、レクリエーション・健康体操等の実施により団楽の場を作る。
		⑨職員講師等 派遣	地域公民館等の主催する催し物や寄合へ、講師職員を派遣する。
5	山陰家庭学院	⑨ふれあい祭	地区社協及び地域住民と協力し地区のお祭りを実施。
		⑨ゆうなぎカフェ	地域住民との交流の場として茶話会及び相談支援を実施。
		⑨ピアノであわせて歌おう会	地域住民との交流の場として音楽会を実施。
		⑨交流文化祭	地域住民との交流の場として作品展示等の文化祭を実施。
6	松豊会	⑦地域貢献事業	近隣住民を対象とした認知症・介護予防出前講座・介護技術・介護予防体操講習会（津田地区社協合同研修会）
		①障がい者の就労支援	行政機関と連携し、障がい者の就労支援としてボランティア受入の実施。
		⑥地域交流事業	地域や行政機関と協働し月1回の地域連携委員会を実施し、地域の抱える問題の検討。
		⑥地域交流事業	地域事業のなごやか寄り合い会への参加。地域との協働による、ふれあい交流まつりを年2回実施。
		⑥地域交流事業	地域の方と協働し、福祉防災マップの作成、防災訓練の実施、車椅子講習会の実施。
		⑨松江市まめなかポイント事業	松江市のまめなかポイント事業に参画し、ボランティア受入施設として登録し、協働して取り組む。
7	千鳥福祉会	⑧千鳥福祉会サマーフェスタ	地域福祉の向上を目的とし、法人敷地を一般開放し、利用者・地域住民・一般市民の交流を図る
		⑨千鳥福祉会健康講座	地域福祉の向上を目的とし、科学博士講師による健康講座を開催し、地域住民・一般市民の健康促進を図る。
		②持田公民館やすらぎ喫茶	持田公民館が運営するやすらぎ喫茶への参加と、同地域住民を対象とした送迎サービス。
		⑨リービングケアセンターひまわり	リービングケアセンターひまわりの建物を地域住民・一般市民へ貸出し活用してもらう。
8	ねむの木福祉会	①保育所等訪問支援	対象児童に対する支援と訪問先保育所スタッフへの支援。
		⑧菅田公園愛護活動	1年に2回清掃活動を実施。あわせて、1週間に1回、遊具の点検とゴミ拾いを実施。
9	乃木愛育会	⑨乃木公民館「乳幼児学級」	保護者とボランティアで行っている親子の行事のアドバイス等。
10	比津ヶ丘保育園	⑨自宅入浴困難者への入浴サービス事業	入浴困難者の当法人施設での入浴介助（送迎含む）を行う。
		⑨延長預かり事業	放課後児童健全育成事業に係る延長預かりを行う。
11	ふれあい	⑤社会福祉法人利用者負担軽減制度	社会福祉法人利用者負担軽減制度の実施。
		②見守り訪問	民生委員との連携による見守り訪問の実施。
		⑨リハビリ体操講師派遣	機能訓練指導員、作業療法士によるリハビリ体操の講師派遣。
		⑨ふれあいまつり	施設行事「ふれあいまつり」の開催（地域交流）。
12	豊心会	⑦出前講座	地域住民へ介護予防体操教室、栄養講座、みんなで認知症を知らう、施設での看取りケアとは？等実施。
		⑤利用者負担軽減	特別養護老人ホームにおいて利用者負担軽減を実施。
		②配食サービス	要支援者に弁当を配達。
13	松江市社会福祉協議会	⑨子ども食堂の実施と普及・啓発	子ども食堂をモデル的に実施し、マニュアルを作成し普及につなげる。
		⑨生活再建・一時保護施設の運営	一時生活支援事業の対象とならない方の一時的な住居の無償提供。
14	松江福祉会	⑨地域の他機関とのネットワーク活動	在宅親子に保育所体験に来てもらったり、子育て相談を受けたりしている。
15	まつえ友愛会	⑧菅田会館祭りの運営	当法人職員が運営の一端を担っている。
		⑦自閉症スペクトラム等支援者養成講座	当法人職員が無報酬で携わっており年数回講座を運営している。
		⑨島根大学からの技術実習の受け入れ	社会福祉士を目指す学生に対して対人援助技術を習得するための実習の機会を提供している。
16	みずうみ	⑤社会福祉法人の利用者負担軽減	利用者負担軽減を実施した。
		⑨地域の草刈	周辺地域において、真山林道の草刈に取り組んだ。
17	陽恵福祉会	⑤社会福祉法人の利用者負担軽減	陽溜の郷において利用者負担軽減を実施。
		⑨ひだまりカフェ	近隣地域の方を対象に介護保険の概要についての講演や介護支援相談などを実施。

【取組類型コード分類】

①地域の要支援者に対する相談支援
②地域の要支援者に対する配食、見守り、移動等の生活支援
③地域の要支援者に対する権利擁護支援
④地域の要支援者に対する資金や物資の貸付・提供
⑤既存事業の利用料の減額・免除
⑥地域の福祉ニーズ等を把握するためのサロン活動
⑦地域住民に対する福祉教育
⑧地域の関係者とのネットワークづくり
⑨その他



## 地域における公益的な取組（浜田市）

※現況報告書（平成 30 年 4 月 1 日現在）「11-2. うち地域における公益的な取組（地域公益事業含む）」から抽出

No.	取組の名称	取組の内容
1	福祉教育活動	地域の小中学生の職場体験の受入を通して、福祉人材育成や関係機関とのネットワーク構築に取り組んでいる。
2	福祉教育活動	実習生や研修生の受入を通して、人材育成や関係機関とのネットワークづくりに取り組んでいる。
3	地域に向けた事業展開	週一回、地域の公民館において「介護予防教室」を開催し、地域の多くの方に参加いただいている。
4	地域に向けた事業展開	月一回、施設でカフェを開き、地域の方と一緒にお菓子を作る。
5	地域の社会的な援護を必要とする方への支援	家族会において、認知症の正しい理解を広めるため、認知症サポーターキャラバンメイトを招いた研修会を開催した。
6	地域貢献事業	出張脳トレ
7	宿泊サービス事業	当施設利用者の家族が、旅行や病気等により介護できない場合などに、低額な料金で宿泊サービスを提供する。
8	地域交流事業	施設祭り、人権研修会
9	地域交流事業	人権研修会
10	スマイル（認知症）カフェ	認知症の人とその家族、地域住民の集い
11	地域サロンへの参加	地域サロンへ出向き、地域住民に対して、生活する上でのアドバイスや制度について等の話をしている。
12	声掛け訪問事業	75 歳以上の独居及び高齢者夫婦世帯への定期訪問、声掛け等を行う。
13	支援員訪問事業	高齢者等から体調変化などの理由により支援要請の連絡を受けた場合は、支援員が訪問して相談や支援を行う。
14	地域防災訓練への参加	地区の防災訓練への参加
15	地域清掃活動への参加	地域の神社の清掃や地区の草刈り
16	地域行事への参加	地区運動会や公民館祭り等への参加
17	子どもの音楽会	年一回、プロの演奏家を招いて開催する音楽会に、地域の在宅児親子を無料招待している。
18	人形劇	年一回、人形劇団を招いて人形劇鑑賞会を開催する際に、地域の在宅児親子を無料招待している。
19	祭壇貸出事業	葬祭に伴う経費の低減を図るため祭壇の貸出を行う。



「地域における公益的な取組」(出雲市所管法人)

取組類型コード分類	取組の名称	取組内容
①地域の要支援者に対する相談支援	育児相談	在宅児の児童相談
①地域の要支援者に対する相談支援	育児相談	行事や園庭解放など来園された際、電話等で育児相談を行っている。
①地域の要支援者に対する相談支援	家計見直しサポート事業	収支バランスを確認し、家計の見直しを支援。
①地域の要支援者に対する相談支援	子育て相談	子育てに悩みを抱える地域の在宅乳幼児等の保護者の方へ相談支援を行う。
①地域の要支援者に対する相談支援	子育て相談	保育所や電話などで保育情報の提供や、子育てに関する相談
①地域の要支援者に対する相談支援	子育て相談	毎月1回開催し、地域の子育て家族を支援する。
①地域の要支援者に対する相談支援	災害時受入事業	備蓄倉庫に、有事対応の飲食保育
①地域の要支援者に対する相談支援	在宅親子支援	在宅親子支援「ふれあい教室」の開催
①地域の要支援者に対する相談支援	在宅親子支援	子育てひろばを設け、在宅児への遊び場の提供と子育て相談
①地域の要支援者に対する相談支援	在宅親子支援	講演会や離乳食調理実習・季節の行事等の企画運営や園庭解放
①地域の要支援者に対する相談支援	施設開放日	月1回、在宅で子育てをしておられる方に保育園での生活を体験してもらうとともに子育て相談を行う。
①地域の要支援者に対する相談支援	就業・生活支援センター	職業的自立の実現のための就職の支援と生活面の支援を行う。
①地域の要支援者に対する相談支援	地域在宅児の育児相談	地域住民からの育児相談
①地域の要支援者に対する相談支援	地域生活相談事業	地域の身近な窓口として住民の心配ごとの相談に応じ、一般相談員による相談や弁護士による法律相談を実施。
①地域の要支援者に対する相談支援	地域の子育て家庭に対する育児相談	園開放時に、あそびの紹介、試食、育児相談を行う。
①地域の要支援者に対する相談支援	地域の子育て家庭への相談支援	食育講演会での相談、七夕会・劇団公演会への参加呼びかけ交流事業
①地域の要支援者に対する相談支援	乳児相談(電話受付含む)	育児に対する相談、アドバイス、離乳食教室など
①地域の要支援者に対する相談支援	発達障害者支援センター	発達障害の子どもの相談、支援機関への情報提供やアドバイスをを行う。
①地域の要支援者に対する相談支援	保育園退所者への継続支援	小学校との連携・相談会、七夕会や運動会への参加呼びかけ交流事業
②地域の要支援者に対する配食、見守り、移動等の生活支援	ガイドヘルプ事業	視覚障がい者等の移動支援事業では対象外となる、通院時の院内付添いなどの福祉サービスを実施。
②地域の要支援者に対する配食、見守り、移動等の生活支援	居宅介護支援事業	市内における居宅介護支援事業
②地域の要支援者に対する配食、見守り、移動等の生活支援	住民参加型福祉サービス事業	公的サービスでは対応できない生活課題を解決するために、住民相互の助け合い有償福祉サービスを実施。
②地域の要支援者に対する配食、見守り、移動等の生活支援	すこやか訪問事業	新生児(1年以内)に係る養育について支援が必要な家庭に対し、養育支援(家事援助)
②地域の要支援者に対する配食、見守り、移動等の生活支援	地域ふれあい見守りネットワーク事業	民生員児童委員や地区社協、福祉団体等との連携、協働により高齢者等の見守り活動を実施。
②地域の要支援者に対する配食、見守り、移動等の生活支援	日中一時支援事業	市より地域支援事業として受託
②地域の要支援者に対する配食、見守り、移動等の生活支援	日中一時支援事業	日中一時支援
②地域の要支援者に対する配食、見守り、移動等の生活支援	認知症高齢者等SOSメール安心ネットワーク	認知症高齢者等が行方不明になったとき、協力者に行方不明情報をメールで配信し、早期発見の連絡網づくりを実施。
②地域の要支援者に対する配食、見守り、移動等の生活支援	配食サービス	地域の要支援者への配食サービス
②地域の要支援者に対する配食、見守り、移動等の生活支援	ヘルパー事業	介護保険外で、援助や介護を必要とされるご家庭を訪問し、家事援助や身体介護を提供支援する事業
②地域の要支援者に対する配食、見守り、移動等の生活支援	老々介護生活支援サービス事業	老々介護者の介護保険外の生活支援
③地域の要支援者に対する権利擁護支援	法人後見事業	判断能力の不十分な人の財産管理や身上監護を行い、被後見人等が安心して生活できるよう支援。
③地域の要支援者に対する権利擁護支援	財産保全サービス事業	障がい等の理由により地震で財産保全が困難な人に対し、本会の支援で安心して生活できるよう実施。
③地域の要支援者に対する権利擁護支援	障がい者入居債務保証事業	障がい者入居アパートなどの入居債務保証を行い、自立に向けた支援を実施
④地域の要支援者に対する資金や物資の貸付・提供	社協広報紙の音訳・点訳版発行事業	社協広報紙について、音訳版及び点訳版を作成し、希望する視覚障がい者へ送付。
④地域の要支援者に対する資金や物資の貸付・提供	生活物品支援事業(物品貸出・食糧支援)	現に生活に困窮している人に対し、必要な生活物品の貸出及び寄贈物品・食糧提供を実施。
④地域の要支援者に対する資金や物資の貸付・提供	生活用品リサイクル	家電製品や衣料品等の一人暮らしの障がい者等への提供
④地域の要支援者に対する資金や物資の貸付・提供	民生融資金貸付事業	緊急かつ一時的に生活の維持が困難な場合に、必要な資金を貸し付け自立に向けた支援を行う。
⑤既存事業の利用料の減額・免除	社会福祉法人等による利用者負担軽減	施設利用者で低所得者の介護保険サービス利用料等の軽減
⑤既存事業の利用料の減額・免除	社会福祉法人等による利用者負担軽減制度	施設に利用者で特に生計が困難であるとして市が認めた場合、利用料を軽減
⑤既存事業の利用料の減額・免除	低所得者における利用料の減免等	低所得者における利用料の減額、免除
⑤既存事業の利用料の減額・免除	介護保険事業における社会福祉法人による利用者負担軽減を実施した。	
⑥地域の福祉ニーズ等を把握するためのサロン活動	B型サロン事業の開催	地域のB型サロン事業として、夏祭りの会場提供及び祭りの運営
⑥地域の福祉ニーズ等を把握するためのサロン活動	サロンの運営	地域でのサロン運営
⑥地域の福祉ニーズ等を把握するためのサロン活動	ふれあいサロン活動助成事業	身近な場所で高齢者等が気軽に集い、閉じこもり防止や介護予防、社会参加等を促進するため実施。
⑦地域住民に対する福祉教育	介護予防普及講座	介護予防の知識、運動などの普及活動
⑦地域住民に対する福祉教育	研修会	地域住民を対象とし、認知症研修・救急法研修を開催
⑦地域住民に対する福祉教育	講演会の開催	講師を招き、子育てに関する講演会を開催
⑦地域住民に対する福祉教育	講師派遣	地域の在宅介護家族を対象に助成の指導
⑦地域住民に対する福祉教育	広報音訳ボランティアフォローアップ研修	広報音訳ボランティアとしての活動に必要な知識と技術の向上を図り、活動への参加を促進するため実施。
⑦地域住民に対する福祉教育	広報音訳ボランティア養成講座	視覚障がい者が利用する声の広報を作成することができる人を養成する事業を実施。
⑦地域住民に対する福祉教育	実習生受け入れ	専門学生等への介護実習の提供
⑦地域住民に対する福祉教育	実習の受け入れ、学校での授業	福祉教育・福祉人材育成として、実習生の受け入れや授業を通して人材育成・ネットワークづくりに取り組んだ。
⑦地域住民に対する福祉教育	小中高生の保育体験	長期休暇や放課後を利用した保育体験
⑦地域住民に対する福祉教育	職場見学体験・実習生の受け入れ	中学生の職場体験、高校生の実習、大学生の介護等体験、教職員の研修の受け入れ
⑦地域住民に対する福祉教育	職場体験	近隣の中学生に保育、介護の体験を提供
⑦地域住民に対する福祉教育	人材育成	職員的外部研修講師派遣、中学校への講師派遣、障がい者・高齢者の就業機会の確保
⑦地域住民に対する福祉教育	地域における公益的活動	各小学校等での福祉教室開催
⑦地域住民に対する福祉教育	地域に向けた事業展開	園の開放や食事体験を通して、地域の子育て世帯に対し子育て相談を受けてい視覚障がい者が利用する点字図書を作成することができる人を養成する事業を実施。
⑦地域住民に対する福祉教育	点訳奉仕員養成講座	認知症の正しい理解を促すための講座の開催
⑦地域住民に対する福祉教育	認知症サポーター養成講座	認知症ケアの視点として、高校生に対して認知症の理解と普及に取り組んだ。
⑦地域住民に対する福祉教育	福祉教育活動	実習生や研修生の受け入れを通して、人材育成や関係機関とのネットワークづくりに取り組んだ。
⑦地域住民に対する福祉教育	福祉教育活動	地元中学校に介護に関する状況等について話す。
⑦地域住民に対する福祉教育	保育・介護体験、保育・介護実習受け入れ	地元の小中学生の保育・介護体験や短大・専門学校生等の保育・介護実習の受け入れ
⑦地域住民に対する福祉教育	保育体験・保育実習	地元の中高及び専門学校生の保育体験、保育実習の受け入れ
⑦地域住民に対する福祉教育	ボランティア講座	ボランティア活動の魅力や楽しさを学び、ボランティア活動に参加するきっかけを作るための講座を実施。
⑦地域住民に対する福祉教育	認知症予防講座、軽体操、脳トレ	安心支援センター・地域の民生委員・四絡地区のケアマネの意見交換
⑧地域の関係者とのネットワークづくり	行政・地域との意見交換会	安心支援センター・地域の民生委員・四絡地区のケアマネの意見交換
⑧地域の関係者とのネットワークづくり	講師派遣	高校生の進路選択に際し、介護福祉に関する状況等を講演することにより、人材確保に向けた支援。
⑧地域の関係者とのネットワークづくり	交流会	地域の在宅児支援サークルへの職員派遣、施設提供
⑧地域の関係者とのネットワークづくり	社会福祉の増進に資する交流会	小学生・看護専門学校生との交流
⑧地域の関係者とのネットワークづくり	体験学習及び社会見学受け入れ	中学校・高校の体験学習、短大・専門学校・養成校からの実習生、学校等からの社会見学受け入れ



「地域における公益的な取組」(出雲市所管法人)

取組類型コード分類	取組の名称	取組内容
⑧地域の関係者とのネットワークづくり	地域世代間交流	地域の高齢者施設を訪問したり、一緒に行事を行う。
⑧地域の関係者とのネットワークづくり	地域療育事業	発達障害の子どもを関係機関と連携を図り支援を行う。
⑧地域の関係者とのネットワークづくり	駐車場の無料開放	消防出初式、地区敬老会開催時に駐車場を解放
⑧地域の関係者とのネットワークづくり	夏祭りの開催	利用者・家族及び地域住民を対象とし、夏祭りを開催
⑧地域の関係者とのネットワークづくり	避難所	出雲市指定福祉避難所、出雲市指定緊急避難所として施設を開放
⑧地域の関係者とのネットワークづくり	福祉教育活動	学生の職場体験や実習の受け入れを通して、関係機関とのネットワーク構築に取り組んでいる。
⑧地域の関係者とのネットワークづくり	福祉教育活動	地域の学生の職場体験や実習の受け入れを通して福祉人材の育成に取り組んでいる。
⑧地域の関係者とのネットワークづくり	福祉教育活動	保育等の福祉のみならず、地域の看護学校の実習を受け入れに取り組んでいる
⑧地域の関係者とのネットワークづくり	福祉教育活動	地域の小学校との交流
⑧地域の関係者とのネットワークづくり	保幼小連携推進のための連絡会	地域の保育園・幼稚園・小学校の互いの理解を深めるため意見交換会(園児交流も行う。)
⑧地域の関係者とのネットワークづくり	ミュージック・ケア	ミュージック・ケアを開催する時に地域の方の参加を呼びかける。
⑧地域の関係者とのネットワークづくり	離乳食試食会	在宅の子どもと保護者や妊婦の方に離乳食講習や試食をしてもらう。
⑨その他	その他の公益的な取組	当法人職員の外部研修講師派遣、障がい者・高齢者の就業機会の確保
⑨その他	地域に向けた事業展開	園開放日を設け、地域の子育て世帯に対し子育て支援に取り組んでいる。
⑨その他	子育て支援事業協力	地区の子育てサークルに職員を派遣し、大型絵本の読み聞かせ、制作活動、手遊び、運動遊び等を行なっている。
⑨その他	障がい児・発達促進児支援事業	音楽療法による、障がい児等への発達促進セラピー
⑨その他	地域事業への参加	地域の祭りにスタッフとして参加、計画・準備段階から開催当日まで運営に関わ
⑨その他	地域安全防災への協力	法人内施設にAEDの設置・公表、災害時避難場所の提供
⑨その他	地域事業への参加	清掃活動への参加、祭りへの園児参加。
⑨その他	地域への施設提供	近隣町内の会議開催場所の提供
⑨その他	地区体育大会	競技、マーチングへの参加
⑨その他	地区文化祭	ステージ発表、作品提供
⑨その他	高浜ふるさとまつり	ステージ発表、保育用品の貸出
⑨その他	ミニディサービス クリスマス会	クリスマス会を開催し、家にひきこもりがちな介護者に外へ出る機会を提供す
⑨その他	地域貢献活動	おやつバイキングに招待、認知症予防、介護保険制度説明、実習の受入
⑨その他	伝統芸能観賞会の開催	近隣介護施設及び地域の住民の方へ伝統芸能を鑑賞する機会を提供
⑨その他	ふるさとあつたかスクラム事業	障害のある子どもたちの地域活動推進及びボランティア養成
⑨その他	地区交通安全対策協議会	毎月1回の交通安全該当監視に参加
⑨その他	地区社協等活動総合支援事業	地域での支え合いの取組みを進めるため、住民によって組織された地区社協の活動を支援。
⑨その他	小地域相互ケアホームの活用	入居時の負担を軽減。さらに、公園を解放、交流棟は低料金で地域の人々に提
⑨その他	小学生の一時預かり	春休み等の長期の休みの際の小学生預かり事業の実施

- ①地域の要支援者に対する相談支援
- ②地域の要支援者に対する配食、見守り、移動等の生活支援
- ③地域の要支援者に対する権利擁護支援
- ④地域の要支援者に対する資金や物資の貸付・提供
- ⑤既存事業の利用料の減額・免除
- ⑥地域の福祉ニーズ等を把握するためのサロン活動
- ⑦地域住民に対する福祉教育
- ⑧地域の関係者とのネットワークづくり
- ⑨その他



## 地域における公益的な取組事例

社会福祉法人益田市社会福祉協議会の事例(平成30年度届出記載分)

分類/実施地区	②地域の要支援者に対する配食、見守り、移動等の生活支援	美都地域
取組の名称	友愛メール発送事業	
取組内容	毎月、一人暮らしの高齢者に手紙を郵送し、配達する郵便局員の一声運動により安否確認を行った。	
分類/実施地区	②地域の要支援者に対する配食、見守り、移動等の生活支援	匹見地域
取組の名称	安心お買い物宅配サービス事業	
取組内容	匹見地域の高齢者等への買い物支援として、注文品の利用者宅への配達や買い物ツアーを実施した。	
分類/実施地区	③地域の要支援者に対する権利擁護支援	市内全地域
取組の名称	法人後見事業	
取組内容	地域の社会的な援護を必要とする方への支援として、法人後見を受任し、適正な財産管理と身上監護に努めた。	
分類/実施地区	④地域の要支援者に対する資金や物資の貸付・提供	市内全地域
取組の名称	フードバンク事業	
取組内容	市民から家庭で眠っている食料品の寄贈をいただき、緊急的に食料支援を必要とする世帯へ提供した。	
分類/実施地区	⑤既存事業の利用料の減額・免除	市内全地域
取組の名称	介護保険事業における利用者負担軽減の実施	
取組内容	介護保険事業における社会福祉法人による利用者負担軽減を実施した。	
分類/実施地区	⑥地域の福祉ニーズ等を把握するためのサロン活動	美都地域
取組の名称	特別養護老人ホームでの高齢者サロン事業	
取組内容	特別養護老人ホーム美寿苑で、介護予防や社会参加を目的とした高齢者サロンを週1回実施した。	
分類/実施地区	⑦地域住民に対する福祉教育	市内全地域
取組の名称	福祉出前講座事業	
取組内容	地域の福祉力を高めることを目的とし、職員が講師役となり、地域に出かけるなど福祉出前講座を実施した。	
分類/実施地区	⑧地域の関係者とのネットワークづくり	市内全地域
取組の名称	関係機関・団体とのネットワークづくり	
取組内容	施設見学や実習生の受入等を通して、関係機関・団体とのネットワークづくりに取り組んだ。	

友愛メール発送事業



安心お買い物宅配サービス事業



高齢者サロン事業※保育所との交流の様子





平成29年度「地域における公益的な取組」の実施状況

【大田市】

分類	取組の名称	取組内容
① 地域の要支援者に対する相談支援	子育て支援	未収園児とその家族を対象として子育て支援を行う
⑤ 既存事業の利用料の減額・免除	利用者負担軽減	生活困難者への利用料減免
⑥ 地域の福祉ニーズ等を把握するためのサロン活動	認知症カフェ	認知症である利用者・その家族・地域住民が集い、介護の悩み等を語り合う場を提供
⑦ 地域住民に対する福祉教育	講師派遣	運動教室・介護予防教室への講師派遣
⑧ 地域の関係者とのネットワークづくり	社会貢献活動	各種教室への参加
⑧ 地域の関係者とのネットワークづくり	合同防災訓練	地域住民との合同防災訓練
⑧ 地域の関係者とのネットワークづくり	地域交流事業	福祉施設訪問、老人クラブ交流、小学校との交流と連携、保育園施設開放
⑨ その他	実習受入	高校生等の実習・体験者等の受入
⑨ その他	地域行事に参加	地域の文化祭・イベントに参加
⑨ その他	朝食の無償提供	朝食を食べてこなかった園児への無償提供
⑨ その他	社会貢献活動	地域の清掃活動



# 安来市社会福祉法人 連絡会の取り組み

■ 安来市社会福祉法人連絡会は市内すべての社会福祉法人（10法人）により、平成27年6月に設立し、地域の安心・安全を支える社会福祉法人として、相互連携・協力により、地域貢献を目的として、制度のはざまにある問題や新たな課題などに対して、具体的な事業を展開しています。

## ■ 構成法人（主な運営施設）

- せんだん会（ケアポートやすぎ、ケアハウスやすぎ、やすぎの郷、荒島ふれあいの郷、梨の木園、ワークセンター安来、みゆき保育園、城谷保育所、安来学園）
- やすぎ福祉会（しらすぎ苑、しらすぎ苑デイサービスセンター、ソレイユあらしま、せせらぎの里よしだ、ひだまりの里、ふたば保育園、鴨来荘、赤江保育所）
- 太陽とみどりの里（尼子苑、太陽デイサービスセンター、広瀬デイサービスセンター、グループホームなごみ、比田デイサービスセンター、ひだ介護支援教室）
- 伯医会（伯寿の郷、ふるさと母里）
- 十神（やすぎ保育園）
- 明星会（ひろせ保育園）
- みどり福祉会（ぎば工房ひろせ）
- 真和会（櫻苑）
- あゆみ福祉会（あゆみ保育園）
- 安来市社会福祉協議会（本所、広瀬支所、伯太支所、地域包括支援センター、いきいきの郷はくた、権利擁護センター、つどいの広場）

## ■ 事業内容

平成30年度は、次の6本の柱について、地域・社会貢献の観点で取り組んでいきます。

1. ふくし何でも相談事業
2. 生活困窮者等緊急一時生活費・用品給付等事業
3. 生活困窮者等緊急現金貸付事業
4. 生活困窮者等の就労に向けた社会参加、就労体験の受け入れ
5. フードバンク事業への協力
6. 新たな制度外の生活支援サービスの開発検討
  - ①生活支援アンケート調査・検討への協力
  - ②「暮らしやすい街づくり」の支援
  - ③こども食堂の定着、起ち上げ支援

（その他）

○福祉人材の養成・確保事業

○その他、福祉・介護及び関連分野の動向等の情報収集、公開講演会の開催 など

## 安来市社会福祉法人連絡会の地域貢献事業の概要

（H27～29年度実績）







2) PFにおける地域課題に関する検討状況

年月	検討状況等
平成 27 年 7 月	・ PF 参画法人代表者による会議を開催。各法人が認識する地域課題を確認。
平成 27 年 8 月、11 月、28 年 3 月	・ 地域課題把握のため、市社協が実施する「中山間地域生における生活支援に関するアンケート調査（ニーズ調査）」検討会に参画。
平成 28 年 8 月、29 年 3 月	・ 地域課題把握のため、市社協が実施する「市街地における生活支援に関するアンケート調査（ニーズ調査）」検討会に参画。
平成 29 年 11 月	・ 法人連絡会として今後取り組むべき事業などについてアンケート調査を実施し、意見交換を行う。
平成 29 年 5 月、8 月、30 年 3 月	・ 地域課題把握のため、市社協が実施する「市街地周辺（荒島地区）における生活支援に関するアンケート調査（ニーズ調査）」検討会に参画。
平成 30 年 9 月、12 月	・ 地域課題把握のため、市社協が実施する「市街地周辺（広瀬地区）における生活支援に関するアンケート調査（ニーズ調査）」検討会に参画。

3) 2) を経てPFにて取り組むべきとした地域課題

・ 生活困窮者等への支援
・ 総合的な相談支援体制
・ 地域共生型介護予防・生活支援の拠点づくり
・ 新たな制度外の生活支援サービス等の開発検討
・ 福祉人材の確保と資質向上



2 PFによる協働事業の実施に係る環境整備等事業

1) 協働事業の企画内容

事業名①	法人役職員資質向上講演会及び市民福祉啓発事業
事業概要	「地域共生社会」の仕組みづくりに向け、PF 参画法人の役職員の意識共有と、地域住民への啓発を目的として、公開講座を開催する。

2) 1) の検討・試行状況

年月	検討・試行状況等
平成 30 年 7 月	・講演会の講演内容、対象者の範囲等について検討
平成 31 年 1 月	・講演会の開催計画、広報等について検討

3) 1) の試行結果に対する検証

事業名①	法人役職員資質向上講演会及び市民福祉啓発事業
	<p>試行結果を踏まえた次年度以降の実施に向けた課題・取り組み方針等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講演会の参加者は、医療関係者、介護サービス事業者、民生委員、老人クラブ、サロン等を中心に約 430 名、うち PF 参画法人の役職員の参加は約 100 名、個人参加が約 30 名だった。</li> <li>・毎年開催している地域ケア推進会議に併せての開催としたため、一般市民の関心が集まりにくかったと思われる。今後、より多くの市民に「地域共生社会」の必要性を理解してもらえる取り組みが必要。</li> <li>・PF 参画法人については、理事長、施設長を初め、評議員や理事の参加もあり、今後の法人連絡会の取組について、理事会や評議員会の理解が深まることが期待できる。</li> <li>・社協では、地域において、「生活支援アンケート」の調査結果をもとに、地域の課題を共有し話し合いや仕組みづくりを行っていく場を作ってもらうための働きかけを行っており、アンケートの調査検討会や話し合いの場に PF 参画法人も参加してもらっている。地域課題の解決に向けた取組に、それぞれの法人が持つ資源を活かしていくとともに、地域が「丸ごと」つながる、世代や分野・領域を超えた地域づくりを目指し、法人連絡会の連携を強化していく。</li> </ul>



3 PFによる協働事業の実施に向けた福祉・介護人材の確保・定着のための取り組みに係る環境整備等事業

1) 福祉・介護人材の確保・定着のための取り組みの企画内容

事業名①	
事業概要	
事業名②	
事業概要	

2) 1) の検討・取り組み状況

年月	検討・取り組み状況等

3) 1) の取り組み結果に対する検証

事業名①	
	試行結果を踏まえた次年度以降の実施に向けた課題・取り組み方針等
事業名②	
	試行結果を踏まえた次年度以降の実施に向けた課題・取り組み方針等



地域における公益的取組事例（江津市所管法人）

H30. 4. 1 現況報告書			
No.	法人名		
取組名称			
取組内容			
1	桜江福祉会	⑦福祉教育活動（出前講座） ⑧地域の他機関とのネットワーク活動	認知症出前講座、基礎編、応用編 2 回実施 地域の小中学校体験学習等の訪問受け入れを通じて、ネットワークの構築
	江和会	⑤既存事業の利用料の減免・免除	介護保険事業の利用者負担軽減実施
		⑨子育て支援事業、一時預かり保育事業	一時的に保育できない方の保護者支援、親子広場
		⑦保育実習、ボランティアの受け入れ、中高生の職場体験の受け入れ	保育市養成校からの保育実習の受け入れ、中高生の職場体験の受け入れ
2	江和会	⑨市指定の災害等避難所	緊急避難所等

①地域の要支援者に対する相談支援
②地域の要支援者に対する配食、見守り、移動等の生活支援
③地域の要支援者に対する権利擁護支援
④地域の要支援者に対する資金や物資の貸付・提供
⑤既存事業の利用料の減額・免除
⑥地域の福祉ニーズ等を把握するためのサロン活動
⑦地域住民に対する福祉教育
⑧地域の関係者とのネットワークづくり
⑨その他



(様式1号別紙)

## 事業実施報告書

### 1 法人間連携プラットフォーム運営に係る環境整備等事業

#### 1) 法人間連携プラットフォーム（以下、「PF」という。）に関する情報

① PF名称	雲南市社会福祉法人連絡会 『 All Unnan 地域の活性化を社会福祉法人から 』		
② PF設置年月	平成29年3月		
③ PF参画法人			
	法人名称（法人種別含む）	実施事業種別	運営施設数（※1）
	あおぞら福祉会	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢 <input checked="" type="checkbox"/> 障がい <input checked="" type="checkbox"/> 児童	3
	愛耕福祉会	<input type="checkbox"/> 高齢 <input type="checkbox"/> 障がい <input checked="" type="checkbox"/> 児童	3
	たんぼぼ	<input type="checkbox"/> 高齢 <input type="checkbox"/> 障がい <input checked="" type="checkbox"/> 児童	1
	かも福祉会	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢 <input checked="" type="checkbox"/> 障がい <input type="checkbox"/> 児童	3
	四ツ葉学園	<input type="checkbox"/> 高齢 <input type="checkbox"/> 障がい <input checked="" type="checkbox"/> 児童	1
	雲南ひまわり福祉会	<input type="checkbox"/> 高齢 <input checked="" type="checkbox"/> 障がい <input type="checkbox"/> 児童	2
	きすき福祉会	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢 <input type="checkbox"/> 障がい <input type="checkbox"/> 児童	2
	有隣会	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢 <input type="checkbox"/> 障がい <input type="checkbox"/> 児童	1
	萌友福祉会	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢 <input type="checkbox"/> 障がい <input type="checkbox"/> 児童	1
	よしだ福祉会	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢 <input type="checkbox"/> 障がい <input type="checkbox"/> 児童	1
	雲南広域福祉会	<input type="checkbox"/> 高齢 <input checked="" type="checkbox"/> 障がい <input type="checkbox"/> 児童	2
	仁寿会	<input type="checkbox"/> 高齢 <input checked="" type="checkbox"/> 障がい <input type="checkbox"/> 児童	1
	島根県社会福祉事業団	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢 <input type="checkbox"/> 障がい <input type="checkbox"/> 児童	1
	雲南市社会福祉協議会	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢 <input type="checkbox"/> 障がい <input checked="" type="checkbox"/> 児童	6
		<input type="checkbox"/> 高齢 <input type="checkbox"/> 障がい <input type="checkbox"/> 児童	
		<input type="checkbox"/> 高齢 <input type="checkbox"/> 障がい <input type="checkbox"/> 児童	
		<input type="checkbox"/> 高齢 <input type="checkbox"/> 障がい <input type="checkbox"/> 児童	
		<input type="checkbox"/> 高齢 <input type="checkbox"/> 障がい <input type="checkbox"/> 児童	
		<input type="checkbox"/> 高齢 <input type="checkbox"/> 障がい <input type="checkbox"/> 児童	
		<input type="checkbox"/> 高齢 <input type="checkbox"/> 障がい <input type="checkbox"/> 児童	
		<input type="checkbox"/> 高齢 <input type="checkbox"/> 障がい <input type="checkbox"/> 児童	
		<input type="checkbox"/> 高齢 <input type="checkbox"/> 障がい <input type="checkbox"/> 児童	
		<input type="checkbox"/> 高齢 <input type="checkbox"/> 障がい <input type="checkbox"/> 児童	
		<input type="checkbox"/> 高齢 <input type="checkbox"/> 障がい <input type="checkbox"/> 児童	
		<input type="checkbox"/> 高齢 <input type="checkbox"/> 障がい <input type="checkbox"/> 児童	
		<input type="checkbox"/> 高齢 <input type="checkbox"/> 障がい <input type="checkbox"/> 児童	
		<input type="checkbox"/> 高齢 <input type="checkbox"/> 障がい <input type="checkbox"/> 児童	

※1：運営する施設の数を記入（同一拠点で複数の事業を提供していても1施設として数える）



2) PFにおける地域課題に関する検討状況

年月	検討状況等
平成27年9月18日	・PF 参画法人代表者による会議を開催。研修会と雲南市健康福祉部・子育て支援部と地域課題について確認する。今後のあり方について検討を行う。
平成28年6月28日	・参画法人代表者による第1回設立準備会を開催。島根県内の状況把握と市健康福祉部と地域課題について確認する。全体構想の検討を行う。
平成28年9月30日	・参画法人代表者による第2回設立準備会を開催。県社協・市健康福祉部と地域課題の確認と把握する。設立に向けた会則及び体制について協議した。4名の代表幹事を選出する。
平成28年11月28日	・第1回設立準備会世話人会の開催。生活困窮や地域課題を確認、今後の事業展開について検討する。
平成29年1月31日	・第2回設立準備会世話人会の開催。活動計画及び当初予算について協議する。
平成29年2月17日	・参画法人代表者による第3回設立準備会を開催。活動計画及び収支予算について協議する。
平成29年3月5日	・設立総会を行う。「社会福祉法人を取り巻く動向と地域公益活動について」と題して県社協より基調講演を行う。
平成29年8月29日	・第1回正副幹事長会を開催。PF で対応すべき地域課題に対応するため加入法人を対象としたアンケート実施を確認する。
平成29年9月	加入14法人を対象としたアンケートを実施した。(全法人から回答があった)
平成29年10月3日	・第2回正副幹事長会を開催。アンケート結果の報告と今後の事業展開について検討した。
平成29年10月26日	・法人連絡会研修会への参加「社会福祉法人地域公益活動推進セミナー」(10法人18名の参加)
平成29年11月17日	・平成29年度第1回幹事会(施設長・事務局長他)を開催。アンケート調査結果の報告と今後の活動について検討する。
平成30年3月5日	・第3回正副幹事長会を開催。雲南市健康福祉部とひきこもり実態調査を基に検討する。
平成30年7月4日	・第1回正副幹事長会を開催。地域課題に関する平成30年度活動計画について検討した。
平成30年7月12日	・平成30年度第1回幹事会(施設長・事務局長他)を開催。地域課題に関する平成30年度活動計画及び雲南市ひきこもり対策について市健康福祉と検討した。身近でなんでも相談窓口ネットワーク事業・フードバンク事業の試行について具体的な説明を行った。
平成30年7月19日	平成30年度役員会の開催。活動計画及び収支予算について検討する。
平成30年7月19日	・参画法人代表者による総会を開催。活動計画及び収支予算について議決。
平成30年12月14日	・第2回正副幹事長会を開催。身近でなんでも相談窓口ネットワーク事業状況確認
平成31年2月12日	・平成30年度第2回幹事会(施設長・事務局長他)を開催。身近でなんでも相談窓口ネットワーク事業状況報告。「しまね災害福祉広域支援ネットワーク事業」説明2法人参加

3) 2) を経てPFにて取り組むべきとした地域課題

地域における公益的な活動 ⇒ 制度や市場原理では満たされないニーズに応えるもの  
 全法人からのアンケート結果をもとに事業を検討しました。【別紙1】

・障がい者の就労支援・高齢者等の雇用(ひきこもり支援ネットワーク事業との連携、中間就労の場) 社協内の施設を活用し試行的に事業を実施(若者の就労支援事業フリースペースを開設)



・福祉教育・啓発活動（認知症を地域支える体制づくり「徘徊しても大丈夫！そんな近所・地域づくりプロジェクト」プラットフォームを形成し地域単位で社協と地元法人連携で事業推進
・複数の法人や行政・関係機関・地域などが連携した支援システムづくり「身近でなんでも相談窓口ネットワーク事業」加盟全法人で取り組みを決定
・生活支援(フードバンク(食糧支援)の協働運営) 3法人参画
・災害時における行政との連携、

## 2 PFによる協働事業の実施に係る環境整備等事業

### 1) 協働事業の企画内容

事業名①	くらしの安心を支える身近でなんでも相談窓口ネットワーク事業
事業概要	【別紙2】参照

### 2) 1) の検討・試行状況

事業名①		くらしの安心を支える身近でなんでも相談窓口ネットワーク事業
年月	検討・試行状況等	
平成30年7月4日	・幹事長：社協常務理事 副幹事長：きずき福祉施設長、あおぞら福祉会統括部長、ひまわり福祉会事務局長による正副幹事長会を開催。アンケートの実施結果を基に取り組むべきとした地域課題を踏まえ、協働事業の実施に向けた内容を協議。相談窓口ネットワーク事業について幹事会へ提案する方針を決定。	
平成30年7月12日	・平成30年度第1回幹事会（参画法人の施設長・事務局長他）を開催。身近でなんでも相談窓口ネットワーク事業について具体的な説明を行い総会への提案を決定。	
平成30年7月19日	・法人連絡会 会長：仁寿会理事長、副会長2名、かも福祉会、愛耕福祉会の各理事長、監事よしだ福祉会、萌友福祉会各理事長5名による役員会を開催。事業説明と総会への提案について了承。	
平成30年7月19日	・参画法人代表者による総会の開催。「地域における公益的な取組」として14法人による「くらしの安心を支える身近でなんでも相談窓口ネットワーク事業」について概要を説明し決議。	
平成30年11月20日	・参画法人から1名～2名選出により「くらしの安心を支える身近でなんでも相談窓口ネットワーク事業」第1回担当者連絡会を開催。基調説明・事業提案・グループワークを実施した。	
平成30年12月14日	・第2回正副幹事長会を開催。「くらしの安心を支える身近でなんでも相談窓口ネットワーク事業」の第1回担当者会の状況説明と第2回担当者会・研修会実施に向け内容協議を行う。	
平成31年2月12日	・平成30年度第2回幹事会（施設長・事務局長他）を開催。「くらしの安心を支える身近でなんでも相談窓口ネットワーク事業」の第1回担当者会の状況説明と第2回担当者会・研修会実施内容の承認	
平成31年2月21日	・「くらしの安心を支える身近でなんでも相談窓口ネットワーク事業」の第2回担当者会の開催。この事業の実施の流れ（イメージ）の説明。	



平成 31 年 2 月 21 日	・研修講演会の実施。演題：「貧困を、学ぶ・伝える」～見えにくいニーズをキャッチするために～ 講師：認定 NPO 法人自立生活サポートセンター・もやい理事長 大西 連氏、事務局 加藤 歩氏により実施した。関係者が貧困に対するの認識を統一した。
平成 31 年 2 月 26 日	・各法人幹事へ相談窓口開設に必要な看板枚数について照会 ・「各法人に確認したところ積極的に取り組みたいとの意向があり看板枚数が増えた」
平成 31 年 3 月 28 日	・看板業者から看板納品。順次参画法人へ発送

### 3) 1) の試行結果に対する検証

事業名①	くらしの安心を支える身近でなんでも相談窓口ネットワーク事業
試行結果を踏まえた次年度以降の実施に向けた課題・取り組み方針等	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・役員（理事長）、管理職（施設長・事務局長）、担当者と社会福祉法 24 条第 2 項の意義を確認しながら進めることでこの事業の必要性について各法人において一定の理解が得られた。</li> <li>・このことで、事業実施に向けた機運を高めることができた。生活困窮者や複合的な支援が必要な家庭に対して市内の社会福祉法人が貧困に対する認識を共有しながら来年度からの事業実施に向かったの動き出すことができた。特に、法人単位で動くよりも、みんながまとまって取り組む方が効率的だとの考えが浸透することで、各法人が積極的に取り組む環境を整備することができた。</li> <li>・平成 31 年度総会での承認から窓口の開設となるが、開設前には再度担当者を集めた会議や幹事会の開催を予定している。そこで開設前の課題や問題点について協議を行いたい。</li> <li>・この事業をサポートするために雲南市社会福祉協議会が実施する「生活支援・相談センター」における体制を強化することで各法人からの相談体制充実を図りたい。</li> <li>・また、研修会終了後のアンケート結果からも一定の成果を感じることができた。</li> </ul>	

### 3 PFによる協働事業の実施に向けた福祉・介護人材の確保・定着のための取り組みに係る環境整備等事業

#### 1) 福祉・介護人材の確保・定着のための取り組みの企画内容

事業名①	「女性のキャリアとライフスタイルを応援する」合同研修会の開催
事業概要	・市内の社会福祉法人の事業推進の原動力は女性の力が重要である。そこで、理事長及び施設長等を中心とした合同研修会を開催し女性活躍の場を全体で考えることで福祉・介護人材の確保・定着のために活用することを目的として実施する。
事業名②	「ALL UNNANN 地域の活性化を社会福祉法人から」パンフレットの発行
事業概要	・14 の参画法人の人材確保・定着のため、福祉の魅力や第一線で活躍する職員の様子などを紹介し各法人が行う事業の周知を図る。特に人材不足が著しい介護人材確保に向け、介護の魅力を紹介するツールとして活用する。島根県内外の大学・専門学校・短大・高校・小学校へ配布。特に、雲南市内の小中高校へ配布するなど地域と法人との関係づくりを行った。
事業名③	・雲南市内の高校生に福祉・介護の魅力を発信



事業概要	・福祉・介護の人材確保への対応として市内の3つの高校生を対象とした講座を計画した。特に介護の魅力をアップするために介護の実践において多職種による連携に基づく介護技術を理解していただけるような企画を行った。
------	--

2) 1) の検討・取り組み状況

事業名①「女性のキャリアとライフスタイルを応援する」合同研修会の開催

年月	検討・取り組み状況等
平成30年3月5日	・第3回正副幹事長会を開催。女性の活躍社会を社会福祉法人からを目的とした合同研修会を計画。講師にNPO法人おっちラボ代表理事矢田明子氏<ウーマン・オブ・ザ・イヤー2018「超高齢化社会の希望賞」を受賞
平成30年7月4日	・第1回正副幹事長会を開催。前回会議で取りまとめた事業案について確認。講師予定の矢田明子代表が体調不良で入院されたため急遽代替を検討した。矢田氏からの提案を受けコミュニティナースの古市 妙氏・多文化共生社会で取り組みを進める芝 由紀子氏と李 在鎮氏を講師として進めることを確認した。
平成30年7月12日	・平成30年度第1回幹事会（施設長・事務局長他）を開催。訂正した内容を説明し了承を得たのち合同研修企画を説明確認した。
平成30年7月19日	合同研修会を開催。 ○開催日時 平成30年7月19日15時30分～ ○場 所 雲南市健康福祉センター多機能集会室 ○参加者 29名 ○研修内容 演題「日本でいちばんチャレンジに優しいまち雲南」～女性活躍の事例から考える～ 講師 NPO法人おっちラボ 事務局長 小俣健三郎氏・躍動と安らぎの里づくり鍋山地域づくり応援隊（コミュニティーナース） 古市 妙氏・うんなんグローバルセンター 代表 芝 由紀子氏・同センター 事務局長 李 在鎮氏 ※終了後講師と各法人間での意見交換を実施した。

事業名②ALL UNNAN 地域の活性化を社会福祉法人から パンフレットの発行事業

年月	検討・試行状況等
平成30年7月12日	・平成30年度第1回幹事会（参画法人の施設長・事務局長他）を開催。パンフレット発行事業について活動計画に記載し総会への提案を決定。
平成30年7月19日	・法人連絡会 役員会を開催。活動計画の説明と総会への提案について了承。
平成30年7月19日	・参画法人代表者による総会の開催。活動計画に記載したパンフレット発行について説明し決議。
平成30年11月6日	・3業者参加による見積り入札の結果第一印刷が落札する。
平成30年11月22日	・パンフレットの目的を踏まえ本会内で検討した具体的な内容について、第一印刷へ伝え打合せを行う。見本の作成依頼をする。
平成30年12月14日	・第2回正副幹事長会を開催。平成30年度小規模法人のネットワーク化による協働推進事業



	の決定を説明した上で法人連絡会のパンフレット作成にかかる協力依頼と事業概要を説明する。この中で、各法人からの担当者会の開催について決定する。第2回担当者会・研修会実施に向け内容協議を行う。
平成30年12月17日 ～12月19日	・参加法人へ、平成30年度小規模法人のネットワーク化による協働推進事業の説明とパンフレット作成の経緯及び概要を説明し、担当者会の案内を行う。
平成30年12月25日	・パンフレット作成にかかる担当者説明会を開催。概要説明に日程について説明。
平成31年2月12日	・平成30年度第2回幹事会を開催。平成30年度小規模法人のネットワーク化による協働推進事業の説明とパンフレット作成の経緯及び概要について説明を行う。
平成31年2月26日	・パンフレット作成にかかる第2回担当者説明会を開催。各法人から提出されたデータをもとに日程の確認と原案を作成し意見交換を行った。
平成31年3月20日	納品検品を行った。

### 事業名③雲南市内の高校生に福祉・介護の魅力を発信

年月	検討・取り組み状況等
平成30年7月4日	・第1回正副幹事長会を開催。平成30年度の活動計画の中で福祉の魅力発信として提案。
平成30年7月12日	・平成30年度第1回幹事会（施設長・事務局長他）を開催。「福祉の魅力発信」として説明
平成30年7月19日	・参画法人代表者による総会を開催。活動内容を承認。
平成30年11月19日	・1回目大東高校2年生20名を対象として「生活と福祉」と題して実施。特別養護老人ホーム施設長、作業療法士が参加
平成30年11月22日	・2回目大東高校2年生20名を対象として「生活と福祉」と題して実施。管理栄養士、介護福祉士が参加

### 3) 1) の取り組み結果に対する検証

事業名①	事業名①「女性のキャリアとライフスタイルを応援する」合同研修会の開催
	<p>試行結果を踏まえた次年度以降の実施に向けた課題・取り組み方針等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修等を実施することで、雲南市内でこれだけの女性が活躍している現状への理解が深まった。</li> <li>・法人連絡会において引き続き「女性のキャリアとライフスタイルを応援する」ワークライフバランスの機運を高めるとともに情報の共有や事業所間での好事例を参考とする等の取り組みを進める。</li> </ul>
事業名②	ALL UNNAN 地域の活性化を社会福祉法人からパンフレットの発行事業
	<p>試行結果を踏まえた次年度以降の実施に向けた課題・取り組み方針等</p> <p>参画法人の人材確保・定着のため、福祉の魅力や第一線で活躍する職員の様子などを紹介し、各法人が行う事業の周知を図ることを目的とした。各法人から担当者を選出してもらい、直接担当者にパンフレットの目的やコンセプトを説明することが出来たため、担当者会でも目指す完成像の共有を図ることが出来た。その結果、今回のパンフレットは職場の雰囲気やそこで働く職員の「顔」がみえるパンフレットにする点について徹底して制作が出来た。</p> <p>人材確保や地域住民への周知のため、市内各所、自主組織をはじめ、市内小中学校、県内高</p>



	<p>校、福祉系の大学等に配付した。今後、実際に就職説明会等で市内法人の魅力を発信していくツールとして活用していく。また、各法人職員への配布も行った。他法人の活動や法人連絡会の存在、相談ネットワーク事業を改めて知ってもらうことができた。</p> <p>配布による効果だけでなく、この事業によって参画法人の横のつながりも強くなった。短い期間ではあったが担当者会の開催や連絡を密に取ったことでお互いの法人について知ることが出来た。今回のパンフレットは法人全体の紹介をするためのものであったが、本誌の活用が効果的であれば、今後第2弾の作成も検討していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の14法人をこの冊子から紹介することで福祉・介護について興味を抱くことで身近に感じていただく切っ掛けができたので次年度からは点から線に繋げることを進める。</li> <li>・このパンフレットは各法人全職員へ配布することができた。福祉の仕事に対して先ずは働く者が魅力を感じることで離職等の防止を図る。</li> </ul>
事業名③	雲南市内の高校生に福祉・介護の魅力を発信
	<p>試行結果を踏まえた次年度以降の実施に向けた課題・取り組み方針等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大東高校のみで実施したが来年度は市内3校を対象としたい。継続的に連絡会の事業として取り組みたい。</li> <li>・福祉・介護職が多職種間連携行なっていることへの理解を深めることで、人材育成や確保に法人連絡会でさらに取り組みを進める。</li> </ul>



## 収支決算書

法人間連携プラットフォーム名	雲南市社会福祉法人連絡会 『All Unnan 地域の活性化を社会福祉法人から』
----------------	---

## 1. 収入の部

(単位:円)

科目	収入額	備考
委託料	1,245,000	「小規模法人のネットワーク化による協働推進事業」助成金
合計	1,245,000	

## 2. 支出の部

(単位:円)

科目	支出額	支出内訳
報償費	50,000	講師謝金2名分「くらしの安心を支える 身近でなんでも相談窓口ネットワーク事業」第2回担当者連絡会・研修会 講師：認定NPO法人自立生活サポートセンターもやい 理事長 大西 蓮志氏、事務局長 加藤 歩氏
旅費	100,386	講師旅費2名分 航空券代77,560円 電車3,226円 宿泊19,600円
需用費	685,084	
消耗品費	19,872	研修会用模造紙1,555円 パンフレット作成用USBメモリ10,836円 パンフレット校正用コピー用紙6,637円 看板作成用アルミフレーム844円
印刷製本費	665,212	パンフレット校正用印刷機インク代38,812円 雲南市社会福祉法人紹介パンフレット(5,000冊)626,400円
役務費	39,530	
通信運搬費	39,530	研修会資料送付代(もやい分)2,030円 パンフレット送付代(@250×150カ所)37,500円
助成金	370,000	「くらしの安心を支える 身近でなんでも相談窓口ネットワーク事業」 相談窓口看板代助成 55ヶ所分
合計	1,245,000	※千円未満切り捨て

※枠が不足する場合は、適宜追加すること。



